

先日 10 月 16 日に「大和元気もりもり運動遊び」の収録をしました。子どもたちは、友だちとたくさん協力して運動遊びを楽しんできました。お客さんはいなかったものの、いつもと少し違った雰囲気には子どもたちは緊張した面持ちでした。しかし、良い緊張感の中で運動遊びを楽しみ、全力で体を動かし、とても良い形で「大和元気もりもり運動遊び」を終えることができました。また、子どもたちと一緒に動画を見てたくさんお話し聞いてあげてくださいね。

1 番 よさこい「よっしゃ来い！」



へい！へい！



ヤーレンソーラン！！

子どもたちは、初めてよさこいを踊ったときから、曲を口ずさんだり、遊びの中で友だちと踊って楽しむ姿が見られました。難しい振り付けや、隊形移動、踊りながらのかけ声などもありましたが、集中して取り組み、真剣な表情で踊っていました。

本番も良い緊張感で今までで一番のよさこいだったと思います！

2 番 しっぽとり「さかなとり GO！～あつまれさかなのもり～」

子どもたち VS 保育教諭で盛り上がっていたしっぽ取りを子どもたちと相談して競技に取り入れました。そして今年は川遊びや、岩魚つかみなどの経験をしたことで、子どもたちから、「魚をしっぽにして、魚とりみたいになりたい！」という意見が出たので、一人一人オリジナルのしっぽを作りました。

競技名は子どもたちと決めて、子どもたちが大好きな「ポケモン Go」「あつまれどうぶつの森」をもじって「さかなとり Go！～あつまれさかなのもり～」に決定しました。またルールも子どもたちと何度も話し合いを重ねて決めました。勝ち負けにこだわらず、何匹魚が獲れたかを全員で数えることになり、子どもたちはたくさん魚を捕るためにはどうしたら良いか、話し合ってきました。「背中向けて逃げると、しっぽ取られるよ」「〇〇君は強いから、何人かで挟み撃ちにしたらどうかな」など作戦を立てて毎回、魚をたくさん捕ろうと頑張ってきました。

たくさん魚がとれて嬉しかった子、あまりとれなくて悔しがっていた子など様々な様子が見られましたが、全力で取り組む姿は、とてもたくましかったです。



どんな魚を描こうかな～



3 番 リレー

たくさん作戦を考えました。



ほとんどの子がこれまでの年長児の姿を見て、リレーに対して憧れの気持ちを持っていました。その分リレーに対する思いも強く、家で練習をしている子、どうしたら速く走れるかを一生懸命考える子など、子どもたちに真剣にリレーに取り組んできました。

リレーは一人ではできない競技です。毎回リレーの練習や話し合いをするたびに、「〇〇あんまり足速くないし、俺が速く走って挽回してあげる！」「俺〇〇の分まで多く走るわ」など仲間を思い、気遣う気持ちが育ってきていて、私たち保育教諭も嬉しかったです。

これまで練習では、ほとんど緑チームが 1 位でゴールしていて、他のチームは「緑チームに勝つにはどうしたらよいか」と話し合ったり、走る順番を変えてみたり等、毎回試行錯誤をしていました。しかし、当日残念ながら緑チームは 4 位でゴール。本当に最後の最後まで、順位がどうなるかわからないのだと、保育教諭も改めて実感させられました。

どのチームも本当にぎりぎりまで、順番を考え直したり、走る練習をしたりと一生懸命、リレーに取り組んで楽しんでいました。「大和元気もりもり運動遊び」を通して、友だちと協力すること、全力で運動する楽しさを味わえたのではないかと思います。また、今後も継続して十分に運動遊びが楽しめるようにしていきたいです。保護者の皆様からのたくさんの励ましの言葉が子どもたちにとって、強みになっていったと思います。ご家庭でのサポートやご協力ありがとうございました。



最後まで諦めず、走れました！

